

IchigoJam の T 基板のプログラムを保存できる ROM です。

製作時点の都合により使用する ROM のメーカーや形が変わる場合があります。

使い方

保存コマンド

SAVE100

保存したプログラムの読み出しコマンド

LOAD100

保存したプログラムの読み出しと実行 (=RUN) コマンド

LRUN100

保存したプログラムの 1 行目をみるコマンド

FILES100

ROM の種類により 100 のところの数字を変えることでたくさんのプログラムを保存できます。

“24FC512” のとき 100 から 163 までの 64 個のプログラムを保存できます。

差し込み方向は、IchigoJam の GND と 5V の方向を合わせて刺してください。

DIP スイッチ 両方 ON で LOAD と SAVE できます。



OFF▶ 側	LOAD と SAVE ができなくなります。通常は ON 側で使ってください。
LOCK▶ 側	LOAD できますが SAVE できません。 IchigoJam はエラーにならないですが、SAVE できませんので注意してください。

ジャンパ : 1024 と中央をつなぐと 1 M ビットの EEPROM が使えるようになります。このとき番号が 100 から 227 まで使えて 128 個のプログラムを保存できるようになります。ROM の種類によっては 1024 にしても 128 個を保存できないものもあるのでご注意ください。

128 個の保存をするには、ROM の交換とジャンパの変更が必要です。

